

プレスリリース

令和4年 8月31日

各 報 道 機 関 御 中

国立大学法人 山梨大学
公立大学法人 山梨県立大学

地域活性化人材育成事業(SPARC)の採択について

山梨大学と山梨県立大学は、山梨県を交えた連携協力に関する協定の締結^①(令和元年5月)、“一般社団法人 大学アライアンスやまなし”の共同設立(令和元年12月)、全国初となる“大学等連携推進法人”^②を活用した連携開設科目の開講(令和3年4月～)など、近年、様々な分野において、地方大学のモデルとなるような大学間連携事業などを展開し、大学改革を推進しています。

この度、両大学が連携・協力して取組む、文部科学省の“地域活性化人材育成事業(SPARC)”^③に採択されたことから、下記のとおり、記者発表を行いますので、取材方よろしくお願い致します。

記

- 日 時：令和4年9月2日(金) 13時00分～
- 場 所：山梨大学(甲府キャンパス) 本部棟5階 第一会議室
(〒400-8510 山梨県甲府市武田 4-4-37)
- 出席者：
国立大学法人 山梨大学 学長 島田 眞路
国立大学法人 山梨大学 理事・副学長 風間 ふたば
公立大学法人 山梨県立大学 理事長・学長 早川 正幸
- 次 第：
(1) 開会
(2) 学長挨拶(事業責任大学：山梨大学 学長 島田 眞路)
(3) 事業説明(山梨大学・山梨県立大学)
(4) 質疑応答
(5) 閉会

○ 備 考

- ① 「山梨県、山梨大学及び山梨県立大学の連携協力に関する協定」は、教育・研究・人材育成及び組織運営に係る各種事業を円滑に実施できる仕組みを構築し、その実施を図ることで、地域を支える人材やイノベーションの進展に寄与するとともに、地域の発展に資することを目的としたものです。
- ② “大学等連携推進法人”とは、各大学の強みや特色を生かしつつ、一定の地域や特定分野において、高等教育機関をはじめとする関係機関と連携、協力して教育研究活動等に取り組んでいくことが多様化する学修者のニーズや社会の要請にこたえていくうえで、非常に効果的であることから、大学間の連携を推進し、質の高い高等教育を実現するため、一定の基準に適合した一般社団法人に対して、文部科学大臣が認定するものです(現在までに、大学アライアンスやまなしを含む3つの一般社団法人が認定を受けています)。
- ③ “地域活性化人材育成事業(SPARC)”は、大学等が地域の中核として機能していくため、地域社会と大学間の連携を通じて既存の教育プログラムを再構築し、地域が真に求める人材を育成する機関となることを目的としています。事業期間は、令和4年度～令和9年度となっており、事業規模は総額で約10億円(令和4年度は約2億円)*です。

両大学は、タイプ①の『学部等の再編を目指す取組』に山梨大学を事業責任大学として申請を行いました。メインは学部等の再編を見据えた教育プログラム改革ですが、高大接続事業やリカレント教育にも取組みます。

※ 金額は現時点のものであり、国の財政事情等により変動する可能性があります。

- 「地域活性化人材育成事業～SPARC～」(文部科学省 HP)
https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/kaikaku/sparc/index.htm

以上

≪問い合わせ先≫

山梨大学 地域人材養成センター支援課長 雨宮 隆
TEL:055-220-8449(D.I)
E-mail:chiiki-shien-as@yamanashi.ac.jp
山梨県立大学 理事 相原正志
TEL:055-224-5261
E-mail:keieikikaku@yamanashi-ken.ac.jp

≪広報担当≫

山梨大学 企画部 広報企画課
TEL:055-220-8005,8006/FAX:055-220-8799
E-mail:koho@yamanashi.ac.jp